

## 素晴らしい踊りを満喫

### 春の文化展

より多くの皆さんに芸術文化に関心を持ってもらおうと5月22日から25日までの4日間、春の文化展がサンアートで開催されました。今年のテーマは「心に和みを通して文化の輪を」。展示発表と芸能発表で、それぞれの出品者、出演者は、日々の活動の成果を披露しました。24日に行われた芸能発表には、歌謡や民謡など14の団体が参加。舞踊を熱心に見ていた女性は「素晴らしい踊りね。わたくしももっとかけて上手に踊りたいわ」と話していました。

## 三好町春の文化展芸能発表



## 今後の運転に生かします

### 高齢者交通安全実践教室

お年寄りに交通安全に対する意識を高めてもらおうと5月25日、高齢者交通安全実践教室が三好自動車学校で行われました。はじめに、豊田警察署交通課の田島茂さんから「お年寄りの皆さんは、標識の見落としが多いので注意してください」と講義を受けた後、参加者30人は、指導員の教習のもと実際に車を運転。自分の運転技能を再確認しました。運転後、一人の男性は「大変勉強になりました。今後の運転に生かしたいです」と表情を引き締めていました。



## 外で絵を描くと気持ちいいわ

### 三好の風景を描くスケッチ会

三好町文化協会の絵画部では、楽ししながら三好の風景を描いてもらおうと、5年前からスケッチ会を開いています。今年は5月18日に、三好公園を会場にして行われました。参加者は青空の下、三好公園の新緑や陸上競技場、三好池など、自分の気に入った場所をスケッチ。小学生の二人の子どもと一緒に参加した母親は「外で絵を描くと気持ちがいいわね。これからも家族そろって絵を描いていいわ」と子どもの絵に目を配りながら、筆を進めていました。



## 木と区が育っていくのが楽しみ

### 三好丘あおば行政区設立記念植樹

4月にスタートした三好丘あおば行政区の設立を記念して5月25日、区内の大沢公園で記念植樹が行われました。これは、あおぼという名前にふさわしい記念行事をしようと企画されたもの。参加したおよそ1,000人の区民は、1本のシラカシをシンボルツリーとして公園の中央に、シダレザクラとハナモモを公園の周りに植樹しました。小島茂区長は「植樹した木と同じように、生き生きとした明るい行政区にしましょう」と呼び掛けていました。



## 素晴らしいプレーの連続

### 町長旗争奪グラウンドゴルフ大会

老人クラブ会員220人が参加して5月20日、町長旗争奪グラウンドゴルフ大会が三好公園陸上競技場で開催されました。16ホールの合計打数の少なさを、老人クラブごとの団体戦と個人戦で競われたこの大会。ホールインワンなど、随所に素晴らしいプレーが見られ、参加者は、日々の練習の成果を発揮しようと、一生懸命ボールに向かっていました。プレーを終えた女性の一人は「朝、練習してから会場にきました。参加するだけで楽しい」と笑顔いっぱいでした。



## 目標は大きく持とう

### 小出義雄監督講演会

シドニーオリンピックで金メダルを獲得した高橋尚子選手を指導している、佐倉アスリート俱乐部の小出義雄監督を招いた講演会が5月17日、サンアートで開催されました。みよし悠学力レッジの一般公開講座として行われたこの講演。「夢と努力でつかんだ栄光」をテーマに小出監督は「目標を大きく持つこと、そして勝ちたいという気持ちが大切です」と柔らかく、ときに熱っぽい口調で話し、訪れた454人の聴衆は、熱心に聞き入っている様子でした。

